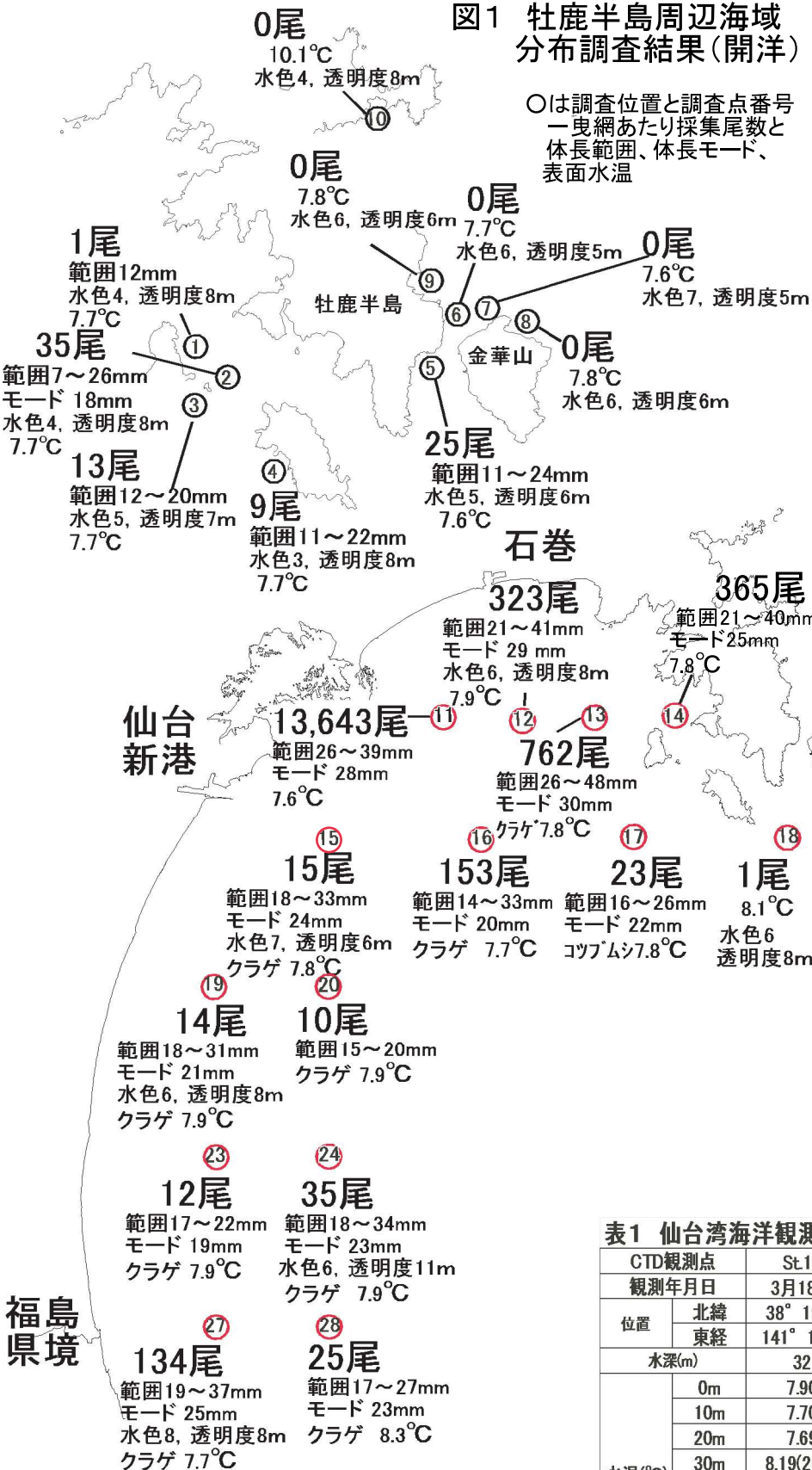


# コウナゴ漁期前調査結果

平成28年3月16日～18日のコウナゴ分布

図1 牡鹿半島周辺海域分布調査結果(開洋)



平成28年3月16日から18日にかけて、県漁業調査指導船「開洋」(19トン)及び「みやしお」(199トン)により、コウナゴの漁場形成状況を把握するための調査を行いました。

調査方法は、牡鹿半島周辺海域10調査点では開洋による小型中層曳網(表中層10分曳)、仙台湾内14調査点ではみやしおによる網口開口板を使用した中層曳網(水深10m～15m層10分曳)を用いて行いました。

牡鹿半島周辺海域では田代島周辺及び金華山水道でコウナゴの入網が見られました。全調査点での平均採集数は10尾となり、過去12年(H16-H27)の平均値50尾を下回る結果となりました。体長の範囲は7～22mmでモード(最頻値)は20mmでした。表面水温は7.6～10.1°Cでした(図1)。水色は3～8、透明度は5～8mでした。

仙台湾海域では、湾奥の石巻湾で比較的多く採集され、仙台湾沖、巨理沖では少なくなっています。平均採集数は1,099尾と、過去12年(H16-H27)の平均採集数3,601尾を下回る結果となりました。体長の範囲は14mm～48mmの範囲で、モード(最頻値)は28mmでした。表面水温は7.6°C～7.9°Cで昨年よりも高め、水色は6～7、透明度は6mから11mでした(図2、表1)。

表1 仙台湾海洋観測結果

CTD観測点	St.12	St.15	St.19	St.24	St.27	
観測年月日	3月18日	3月18日	3月17日	3月17日	3月17日	
位置	北緯	38° 19'	38° 08'	38° 01'	37° 54'	
	東経	141° 18'	141° 08'	141° 02'	141° 02'	
水深(m)	32	28	26	37	24	
水温(°C)	0m	7.90	8.30	8.40	8.00	8.30
	10m	7.70	7.68	7.89	7.71	8.14
	20m	7.69	7.59	7.85	7.69	8.15
	30m	8.19(26m)	7.61(23m)	7.84(21 m)	7.78	
	40m				7.86(33m)	
	50m					
75m						

図2 仙台湾分布調査結果(みやしお)

○は調査位置(太字は放射能測定地点)と調査点番号  
一曳網(10分曳き)あたりの採集尾数  
全長範囲、全長モード、水色、透明度、主な混獲物  
表面水温